

### 吉見中学校学校教育目標

学び合い・認め合い・高め合う ○学ぶ ○磨く ○鍛える

新型コロナウイルス感染症の対応に苦勞した1学期でしたが、保護者・地域の皆様のご理解ご協力により無事に終業式を迎えることができました。ありがとうございました。今後も感染症予防に気を配りながら制限された環境ではありますが、生徒のよりよい成長のために、教職員一同精一杯教育活動を進めてまいります。

### クロックポジション

6月末、次のような出来事がネットニュースに掲載されていました。

目の不自由な女性が家族でファミリーレストランを訪れた時、料理を運んでくれた若い男性店員が、「ピザは12時、サラダは3時、ソーセージは10時方向に置きます。」と説明してくれたそうです。

恥ずかしながら私は知りませんでした。これは目の不自由な人でもテーブルの上の物の位置などを把握できるよう、どこに何があるかを時計の短針にたとえて知らせる「クロックポジション」と言われる方法だそうです。

この女性は、入店した時にお店側に何かを伝えたわけではなく、この若い店員がこの女性が白杖（目の不自由な人が使う白い杖）をついていたのを見て、「クロックポジション」で料理の位置を説明したそうです。店員として当たり前のように説明したようですが、行動に移すには勇気が必要だったのではないのでしょうか。たとえ、知識として「クロックポジション」を知っていたとしてもそれを行動に移さなければ、意味はありません。また、相手に対する思いやりは伝わりません。以前の学校だよりも紹介しましたが、埼玉県を代表する詩人 宮澤章二さんのCMにも使われた有名な詩に

「こころ」はだれにも見えないけれど 「こころづかい」は見える

「思い」は見えないけど 「思いやり」はだれにでも見える

というのがあります。思っているだけでは、相手には伝わりません。言葉や行動に表すことで思いは伝わります。

1学期、朝のあいさつで校門に立っていると、校門に入ろうとする生徒の自転車と校門の前を通り過ぎる自動車が重なることがあります。多くの場合、運転手の方が、生徒が校門に入るのを優先して、停車して待っていてくれます。そのときに、軽く会釈をして校門に入っていく生徒が多くいます。その姿を見て、運転者の方は、きっと「停車して良かったな。」とか「良い子だな。」と思い、気持ちのよい1日のスタートをしていることと思います。自動車が停車するのは、生徒に対する運転手の方の「気をつけて」「先にどうぞ」という思いやり。校門に入るときの生徒の会釈は、運転手の方への感謝を示す「ありがとうございます」という思いやり。

言葉や行動に表すことは、勇気が必要なことと思います。しかし、勇気をもって「こころ」や「思い」を言葉や行動に表し、「こころづかい」や「思いやり」を相手に伝えられる生徒がますます多くなってくれることを期待しています。

埼玉県等で設置している相談窓口（一部）を以下に掲載いたします。困ったり、悩んだりしたときの相談先の一つになると思います。詳細は、夏休みのしおりをご覧ください。

学校関係の電話相談	TEL 048-830-6737	月～金	9:00～16:00	埼玉県教育委員会
埼玉いのちの電話	TEL 048-645-4343	毎日	24時間受付	社会福祉法人 埼玉いのちの電話
24時間子供SOSダイヤル	TEL 0120-0-78310	毎日	24時間受付	文部科学省
子どもの人権110番	TEL 0120-007-110	月～金	8:30～17:15	さいたま地方法務局

## 性に関する講演会

7月13日(月) 埼玉医科大学 産婦人科医 高橋幸子氏を講師に迎え、3年生を対象に、「正しい知識があなたを守る！いつか必ず役に立つライフスキル講座」という演題で性に関する講演会を行いました。この講演会は一昨年度から始めたもので、今年で3回目となりました。男女交際から避妊の重要性、感染症、生命誕生などを幅広く扱い、中学3年生には今すぐに必要ではないかもしれませんが、誰もがいつかは必要になる知識を丁寧にお話いただきました。講演最後の先生自身の出産シーンの映像では、生命の神秘にあらためて感動し、涙なく見ることはできませんでした。



涙なく見ることはできません

## 考え、議論する道徳

7月15日(水) 文部科学省 教科調査官 浅見哲也氏を指導者として招き、岡本教諭(1年4組)が「特別の教科 道徳」の研究授業を行いました。この研究授業は、昨年度・今年度と2年間埼玉県教育委員会より道徳教育研究推進モデル校を委嘱され、その研究の一環として行ったものです。教材を通して、「心のこもった仕事」について考え、岡本先生からの発問に対し、多くの生徒が様々な意見を交わし、活気ある授業が展開されました。指導者からは、「小学校の雰囲気を残した中学校の授業がとても微笑ましくもあり、このような雰囲気でも話せる道徳科の授業を中学校だからこそ目指していただきたい。」との言葉をいただきました。また、3日(金)には聖徳大学 名誉教授 吉本恒幸氏を指導者として、飯島教諭(2年3組)、森教諭(3年3組)が研究授業を行いました。



## 短くも充実した夏に

新型コロナウイルス感染症の関係で今年の夏季休業日は、短縮され、8月1日(土)～23日(日)となります。感染予防に気を配りながら夏季休業日を過ごすこととなりますが、生徒たちには、例年通り、健康だけでなく、事故等にも十分注意し、充実した夏を過ごしてほしいと思います。8月24日(月)2学期始業式には、全生徒が笑顔で元気な姿で登校してくれることを期待しています。

- 規則正しい生活を: 勉強も運動も、土台になるのは基本的な生活習慣です。地道な努力を継続する力も、ここぞという時に粘る力も、すべてしっかりとした生活習慣が源です。
- 家庭学習の充実を: 毎日学習しましょう。特に、1学期不十分だった内容の復習をしましょう。3年生は、希望の進路選択実現のために計画的に学習に取り組みましょう。「継続は力なり。」前向きな努力は、必ず2学期以降の学校生活充実のための原動力になるはずです。
- 安全で安心な夏休みを: 交通安全に心がけ「交通事故0をめざそう！」の継続を。不審者にも十分注意。夏休み中も登下校は課業日と同様にヘルメット着用、制服や体育着又は部活着での登下校となっています。外出の際にはご家庭での十分な注意をお願いします。

### 【8月の主な行事予定】

24日(月)	始業式
25日(火)	給食開始
26日(水)	避難訓練
28日(金)	体育祭結団式

